

○ 専門家委員会とワークショップの開催スケジュールと内容

■ 観音崎公園再生計画づくり 専門家委員会 スケジュールと内容

第1回 専門家委員会 平成22年6月3日(木)	公園内の主要施設を見学し、公園の現状を把握し、評価と課題等について検討した。現況や利用実態調査の概要について意見交換した。
第2回 専門家委員会 平成22年9月17日(金)	潜在利用者アンケート結果等を踏まえ、課題の解決に向けて整備、運営の方向性について意見交換した。
第3回 専門家委員会 平成22年11月25日(木)	計画方針の修正を行い、整備計画をまとめるための提言をいただいた。

■ 観音崎公園再生計画づくり ワークショップ スケジュールと内容

第1回 ワークショップ 平成22年5月16日(日)	観音崎再発見ツアー ～よいところ、もっとよくなるところ探し～	参加者 40名
第2回 ワークショップ 平成22年7月11日(日)	公園のプランを考えよう1 ～興味のある分野から考えてみよう～	参加者 31名
第3回 ワークショップ 平成22年8月29日(日)	観音崎再発見ツアー ～場所ごとに考えてみよう①～	参加者 25名
第4回 ワークショップ 平成22年10月3日(日)	観音崎再発見ツアー ～場所ごとに考えてみよう②～	参加者 26名
第5回 ワークショップ 平成24年2月26日(日)	「旧青少年の村跡地」の具体的活用方策検討 ～歴史的建築物や敷地の魅力的な再生とは～	参加者 30名

県立 観音崎公園 ワークショップ ～再生計画づくり～に参加しませんか？

観音崎灯台の精

海と山の両方を楽しめるし、眺めもいいよ！
博物館や美術館もあるから、一日楽しめるよ。

歴史を感じるものもたくさんあるけど、施設が古くなって使いづらいところもあるんだよ。

海を眺めながらゆっくりしたい

季節の花を楽しみたい

磯遊びを楽しみたい

自然体験学習をしたい

「じゃあ、そのためにはどうすればよいのだろう？」
ということに参加型で考えるものです。

大切な自然を守り、育みたい

眺めのよいところでお茶を飲みたい

パ・ペ・キューをもっと楽しみたい

東京ドーム15個分！って、一回で回りきれないよ～。

県立観音崎公園には、東京湾の海と森が接する貴重な自然環境と、日本最初の洋式灯台や明治時代の砲台跡地などの歴史資源、「観音崎自然博物館」や「横須賀美術館」などの文化施設があります。広さは東京ドーム15個分(70.4ha)で、年間65万人の方が利用する県下最大の県立都市公園です。

しかし、最初の頃の施設は造ってから40年が経過し、横浜横須賀道路の延伸を始め、公園や周辺の状態も変わっています。高齢者・子ども達への配慮や、環境保全意識の向上など、社会ニーズも変化しています。そこでこの度、より魅力ある公園を目指して、みなさまと「再生計画づくり」を行うことと致しました。どうぞふるってご参加ください!!

第1回 ワークショップのご案内

県立観音崎公園に関心のある方、どなたでもご参加いただけます!!

日時：平成22年5月16日(日)

13時30分～16時30分

集合場所：横須賀美術館の芝生広場(雨天決行)

<参加申込み先>

観音崎再生計画づくり事務局 榊都市計画研究所 担当 光成

電話：03-3669-8901 FAX：03-3669-8925

(名前、住所、連絡先記入)

お車でお越しの方は第1、第2駐車場をご利用ください。

皆様と一緒に観音崎の「再生計画」をつくりましょう。

観音崎の歴史と文化の妖精

皆様のアイデアでより魅力的な観音崎公園をつくり、育んでいきましょう。

「かんのちゃん」

当日のプログラム

1. 観音崎再発見ツアー

普段よく利用されている方も、時々利用されている方も、まだまだ知らない魅力が隠されているかもしれません！ガイドと一緒に三軒家園地、花の広場、眺めの良いところなどを見て、休みながら、いいところ、もっとよくなることをカードに書いてみましょう。

2. みんなで考えよう

青少年の村の集客室で休憩しながら、先程書いて頂いたカードの意見をまとめて発表します。また、今までのヒアリング・アンケート結果などによる、おおよそのたたき台のプランにご意見をいただきます。

<公園マップと当日のルート>



発行元：神奈川県横須賀土木事務所

1. ワークショップって何だろう？ 何をするの？

「どうやったらもっと魅力的で楽しめる公園になる？」ということ、皆様と一緒に考える会です。

例えば・・・

海を眺めながらゆっくりしたい

季節の花を楽しみたい

磯遊びを楽しみたい

自然体験学習をしたい

大切な自然を守り、育みたい

眺めのよいところでお茶を飲みたい

パ・ペ・キューをもっと楽しみたい

「じゃあ、そのためにはどうすればよいのだろう？」
ということに参加型で考えるものです。

2. どのように進めるの？

- 第1回ワークショップ
H22年5月16日(日)
- ↓
- 第2回ワークショップ
H22年7月11日(日)
- ↓
- 第3回ワークショップ
H22年8月29日(日)
- ↓
- 9月下旬以降～
できることからやってみよう!!
ワークショップ継続開催

まず・・・ 表面の「第1回ワークショップ」の当日プログラムをご覧ください。

次に・・・ 「第2回ワークショップ」は、前回の意見を反映させた公園全体のプランをたたき台にして、興味のある分野から公園のおおまかなプランを考えます。また、特に老朽化の進んだ場所のおよそのプランにもご意見をいただきます。

そして・・・ 「第3回ワークショップ」は、全体の方向性を確認し、場所ごとのもっと具体的な魅力の活かし方について話し合います。さらに、「公園でやってみたいこと」について話し合います。

さらに・・・ 9月下旬からは、企画が盛り上がったものについて、実現化の方法を皆で考え、できることから実現させていきます。

※ 参加は、各回のみや途中参加も可能です。
おおよそ第3回ワークショップまでが、「計画づくり」の内容です。

■当日の交通案内■

- 京急馬堀海岸駅よりバス10分 → 「観音崎京急ホテル・横須賀美術館前」
バス停下車 徒歩約2分
 - 京急浦賀駅よりバス15分 → 「観音崎」
バス停下車 徒歩約5分
 - お車をご利用の方は、
第1、第2駐車場をご利用下さい。
- <観音崎再生計画全般に関するお問い合わせ先>
神奈川県横須賀土木事務所 道路都市課 道路公園班 担当 小野田
電話:046-853-8800(内線442) FAX:046-853-7443
※詳細はニュースレター等の広報誌で お知らせいたします。



ニュースレター 第1号

発行/神奈川県横須賀土木事務所 (H22年6月18日発行)



ご案内 泉立観音崎公園 ワークショップ ～再生計画づくり～

どうぞご参加ください!!

第2回目

7月11日(日) 13時30分～16時00分

場所: 観音崎公園 青少年の村 3号館 (地図は裏面)



観音崎灯台の精
「おみとおし君」

参加申込み先>

観音崎再生計画づくり事務局 ㈱都市計画研究所 担当 光成

電話: 03-3669-8901 FAX: 03-3669-8925 (名前、住所、連絡先記入)

第1回ワークショップのご報告

5月16日(日)に第1回ワークショップを開催し、
一般の方40名に参加頂きました。

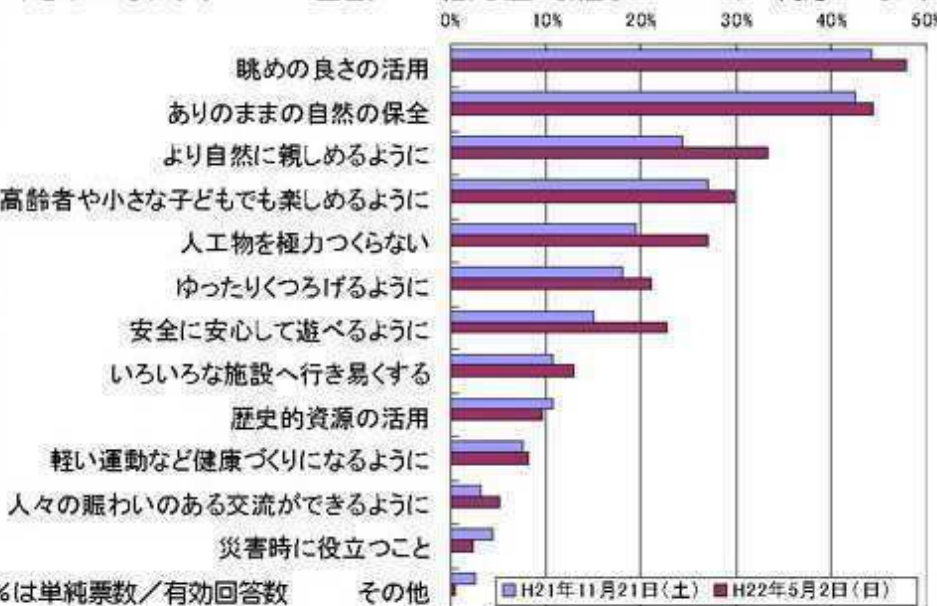
- 内容: ① 園内見学(美術館～三軒家園地～花の広場～観音崎灯台～旧レストハウス周辺)
② 現地みなさんから頂いた意見の発表
③ ヒアリング、アンケートなどの結果ご報告
④ 再生計画「たたき台」の説明

第2回目のプログラム

- みんなで夢を語ろう
みなさんの思い描く観音崎公園の将来像や、やりたいことを、一緒に語り合しましょう。
- 興味のある分野から考えよう
前回の意見を反映させた公園全体のプランをたたき台にして、自然・歴史・景観や遊びなど、興味のある分野から、具体的な活動や公園の使い方を考えます。

★公園利用者アンケート結果をご報告します!! (3日間合計で1,122名回答)

Q. 再整備にあたって、「どのような視点を大切に整備してほしいですか?」という設問には、「眺めのよさの活用」、「ありのままの自然の保全」が多く挙げられました。(3つまで回答) 他、公園の課題などについて14問伺いました。



※ 表の%は単純票数/有効回答数



「よいところ」、「もっとよくなったところ」を記入し、ボードに貼りました。



今までの調査内容のご報告

公園の専門家に聞きました!!

6月3日(木)に、全国や世界の事例もよくご存じの著名な公園計画のプロの先生や、歴史・自然のプロの先生、県・市役所の公園や地域計画のプロの方から、観音崎の特徴や再生計画のキーワードなど、たくさんのご意見を頂きました。

また、地域活動をされているオブザーバーの方々からも、ご意見を頂きました。

この公園の特徴は、「種類豊富な自然をベースに、歴史の要素が乗っている」ことだ。
「公園全体のコンセプト」を描き、「デザインポリシーの整理」をし、エリア全体の管理運営(エリアマネジメント)の体制を整えるべき。

「バリアフリー」は重要な視点である。

この公園が、「生物の保全に貢献する位置づけがある」など、地域連携を考えてほしい。

「インフォメーション施設」がどこにもないことは、重要な問題だ。
「近代の扉を開いた場所」として、幕末～明治の歴史を感じる公園として展開してはどうか。

行政だけでなく、様々な主体が参加意義を見つけながら、一緒に管理運営していく時代だ。

皆の共通目標を「一行」で示すことも大事だろう。

スケジュールについて

第1回ワークショップ H22年5月16日(日)	観音崎再発見ツアー ～よいところ、もっとよくなる場所探し～
第2回ワークショップ H22年7月11日(日)	公園のプランを考えよう1 ～興味のある分野から考えてみよう～
第3回ワークショップ H22年8月29日(日)	公園のプランを考えよう2 ～場所ごとに考えてみよう～
9月下旬以降～	できることからやってみよう!! ワークショップ継続開催

- 当日の交通案内■
- 京急馬堀海岸駅よりバス11分 → 「観音崎」バス下車 徒歩約1分
 - 京急浦賀駅よりバス15分 → 「観音崎」バス下車 徒歩約1分
 - 駐車場の混雑が予想されるため、なるべく公共交通機関をご利用ください。

■発行・お問い合わせ先■
神奈川県横須賀土木事務所
道路都市部道路都市課 道路公園班
TEL: 046-853-8800 (代) (内線 442)



観音崎の「歴史」～名前の由来～

奈良時代の高僧「行基」が、観音崎の洞窟沖で、夫の航海の安全のために入水して海を鎮められた「古事記」のオトタチバナヒメを十一面観音(船守観音)として祀った「観音寺」が、公園内の海岸園地の四阿付近あったことが「観音崎」の由来です。「観音寺」は、明治時代の要塞化の時に、亀崎に移されました。
下の図は、かつての観音寺の絵です。



観音寺総図 福島高峯「相中留恩記略」(1812年)より



アンケート・ヒアリング・現況調査結果による「観音崎公園再生計画たたき台」

第1回ワークショップ
 ●「よいところ」、▲「もっとよくしたいところ」 **327件!!** でのご意見

第1回ワークショップ一般参加者40名で、園内を約2時間歩いて回り、「よいところ」、「もっとよくしたいところ」について、頂いたご意見です。
 (※ふきだし内の意見をご覧下さい)

こんなことも調べています!!

★現況調査
 再生計画づくりを行うにあたり、観音崎の「植生」や「歴史資源」などを調べました。
 また、公園の利用状況を把握するため、公園出入り口で「入園者数のカウント調査」や、「利用のされ方」について調べました。

★皆さんの意見をヒアリング
 昨年の秋より、京急電鉄、観音崎京急ホテル、横須賀美術館、青少年の村、観音崎自然博物館、公園指定管理者、横須賀市、浦賀行政センター、ボランティア、近隣自治会、よこすか環境懇話会の方々に、観音崎公園への意見を聞きました。
 みなさまから、公園のよりよい利用の仕方や、改善点など、ためになる意見をたくさん頂きました。

★公園のボランティア活動状況
 ・フィールドレンジャー（公園案内）
 ・わかばの会（水の広場の植物管理、砲台模型作成）
 ・森づくりボランティア（子ども達と森林の手入れ）
 ・植物を守る会（希少種の増殖）

そのほか、お茶の団体から派生したボランティアや、近隣自治会の方々に、「桜の名所づくり」や花壇の手入れなどが行われています。

観音崎の「自然」-こぼれ話

観音崎には **154科 885種!!** の植物が分布しています。希少種のタシロランなども確認されています。

また、東京湾内湾の三浦半島側の海岸線の98%は人工海岸になってしまいましたが、観音崎は唯一!! 昔の海岸線を残している場所です。

特に「観音崎自然博物館」周辺の海は海岸生物を観察するには絶好のポイントで、ウミホタルの観察会などが行われています。

海～浜～森に分布している海浜植物や、このような自然を満喫できるのも観音崎の大きな魅力の一つです。

H22.5.2(日)
 公園一日の入園者数
11,768人/日
 (公園13ヶ所の入口で
 8:00～19:00まで計測)

※この図面は、公園全体の「現況平面図」に「再生計画のキーワード」を整理したものです。

再生のための
キャッチフレーズ!!
 <ワークショップ参加のみなさんからはこんなフレーズが!!>
 ●海あり山あり 自然満喫 観音崎
 ●歴史・自然・海自慢 (学んで楽しい元気になる観音崎)
 ●楽しく遊び歴史を学べる観音崎
 ●歴史とロマンの公園 (路) などなど

■横須賀美術館周辺
 ●計画のキーワード
 ・海の展望や三軒家砲台などの紹介
 ・三軒家砲台、花の広場へのアクセス改善
 ・美術館との連携、季節感あふれる植物
 …による魅力アップ

■レストハウス周辺
 ●計画のキーワード
 ・インフォメーション機能の強化
 ・休憩機能の強化
 ・海と山の自然遊び機能の強化
 …による魅力アップ

観音崎灯台～レストハウス
 ●よいところ ▲もっとよくしたいところ
 ・眺め・景色がよい(海の景色) ・もっと公園の顔らしく
 ・洞窟・岩場などの自然がよい ・レストハウスの活用を
 ・バーベキューができるのがよい ・駐車場が少ない
 ・磯遊びができるのがよい ・ベンチ、テーブルが少ない
 ・キャンプ場設置
 ・石畳の園路は歩きづらい などなど

■灯台周辺
 ●計画のキーワード
 ・歴史的資源の紹介
 ・アクセスの改善
 ・海の眺望確保と
 休憩機能の強化
 …による魅力アップ

花の広場～観音崎灯台
 ●よいところ ▲もっとよくしたいところ
 ・眺め・景色がよい(海の景色) ・見晴らしをよくするため樹木の伐採をした方がよい
 ・歴史がある、ドラマチック ・地層、歴史の説明板がほしい
 ・自然がある ・ベンチ、あずまやが少ない
 ・涼しい (地層、うつぎの花) ・砲台跡をイベントにも活用! などなど

■自然博物館周辺
 ●計画のキーワード
 ・海と山の自然体験
 ・生物多様性(エコアップ)
 ・“里海”文化の再生
 …による魅力アップ

横須賀美術館～三軒家園地
 ●よいところ ▲もっとよくしたいところ
 ・眺め・景色がよい(海の景色) ・案内板の設置、砲台跡の説明がほしい
 ・自然がある(自然林、こもれび) ・美術館～三軒家園地の入口がわかりづらい
 ・砲台跡がある などなど
 ・ベンチ、あずまやが少ない
 ・木が鬱蒼として薄暗い などなど

■森のロッジ周辺
 ●計画のキーワード
 ・里山再生
 ・生物多様性(エコアップ)
 ・自然ふれあい協働体験
 …による魅力アップ



「再生計画たたき台」へのご意見
 ・車椅子やベビーカーが押しやすい園路にしてほしい。
 ・家族づれでも楽しめるように、子どもが楽しめる要素を!!
 ・花の広場は花より原っぱがよい。などのご意見がありました。

■花の広場周辺
 ●計画のキーワード
 ・緑の中でのびのび遊べる場づくり
 ・広がりのある地形を活かした花風景
 ・草花を育むコミュニティの場づくり
 …による魅力アップ

三軒家園地～花の広場
 ●よいところ ▲もっとよくしたいところ
 ・広くて気持ちがいい
 ・花が美しい(四季の花)
 ・子どもが遊べる
 ・開放的で利用しやすい などなど
 ・案内板、樹名板がほしい
 ・ベンチやあずまやが少ない
 ・もっと花をアピールする
 ・地域の動植物を大切に
 ・広場から家並みが見えない方がよい
 ・園路をバリアフリー対策 などなど

★公園全体面積70.4ha (東京ドーム15個分)
 昭和45年から施設整備が進められてきた公園です。

県立観音崎公園 ワークショップ ～再生計画づくり～ ニュースレター 第2号

発行/神奈川県横須賀土木事務所 (H22年8月12日発行)



ご案内

どなたでも参加できます!!

県立観音崎公園 **ワークショップ**
～再生計画づくり～ **第3回目**
8月29日(日)

13時30分～16時00分

場所: 観音崎公園 青少年の村 3号館
どうぞご参加ください!! (地図は裏面)

第2回ワークショップのご報告

7月11日(日)に第2回ワークショップを開催し、

一般の方31名に参加頂きました。

内容 ① 観音崎公園の「未来絵日記」を描こう



将来の公園の活用イメージを絵に描きました。

② 「自然・歴史・景観・遊び」のチームに分かれて「未来絵日記」を発表しよう

「遊び」チームは最も関心が高く、たくさんの方々が集まりました。公園の「未来絵日記」をもとに、それぞれの思いを共有しました。

ご参加いただいた方のご意見(参加者アンケートより)

- ・観音崎公園をこんなに来て見て知っている人が多くいることを力強く感じた。
- ・たくさんの意見を聞くことができ、楽しかったです。

みなさんからいただいた

観音崎再生への合言葉 (コンセプト)

の一部をご紹介します!

- ・こもれびに 歴史かがやく 観音崎
- ・カンノンザキは緑のひみつ要塞!!
- ・緑と海の風にささやく 観音崎 などなど

<参加申込み先>
観音崎再生計画づくり事務局
(株)都市計画研究所 担当 光成
電話: 03-3669-8901 FAX: 03-3669-8925
(名前、住所、連絡先記入)

第3回目のプログラム

1. 再生アイデア発見ツアー

答えはいつも「現場」にある!! 今回はまず、老朽化が進み対策が急がれる「三軒家園地」、「レストハウス周辺」エリアを皆で歩き、再生アイデアのひらめき合戦!!

2. このエリアの「夢」を語ろう!

今回歩いたエリアで「何がしたい?」、「どうなれば良い?」について、皆で語り合います。「未来絵日記」パート2。(文字もOK)

3. このエリアの「あり方」をチェックしよう!!

「三軒家園地」の再生プラン候補から、お気に入りを選んで、グループを構成。「使い方」や「つくり方」、子ども達だったら?遠足や、ガイドツアーだったら?等々を皆でチェックします。

観音崎灯台の精「おみとおし君」

③ 公園の活用方法などについて意見交換をしよう



「歴史」チームでは、公園内のまだ知らない歴史にまつわる情報をたくさん教えて頂きました。

★裏面に「みなさんの夢」が紹介されています。是非ご覧下さい!!

④ みんなに発表しよう



第3回 ワークショップで検討するエリア

■三軒家園地

<今までに頂いた意見・要望>

- ・ベンチ・あずまや・テーブルが少ない
- ・砲台群の説明不足
- ・弾薬庫の中が見たい
- ・美術館・花の広場からのアクセスをよくして!
- ・木を刈り込んで眺望が利くように
- ・木がうっそうとして暗い などなど

計画のキーワード

- ・海の展望や三軒家砲台などの紹介
- ・三軒家砲台、花の広場へのアクセス改善
- ・美術館との連携、季節感あふれる植物
- ・休憩機能の強化 ……による魅力アップ



■レストハウス周辺

<今までに頂いた意見・要望>

- ・公園の顔となるインフォメーション施設がほしい
- ・レストハウスを売店、飲食店などに活用!
- ・駐車スペースが少ない。駐車時間の延長
- ・青少年の村をキャンプ場や多目的空間に!
- ・バーベキューをもっとしたい/だが、利用の区分けも必要
- ・園路の石畳がデコボコ。バリアフリーに!

計画のキーワード

- ・インフォメーション機能の強化
- ・休憩機能の強化
- ・海と山の自然遊び機能の強化
- ・多目的利用空間の導入 (イベント、朝市、体験学習、臨時駐車場等) ……による魅力アップ

スケジュールについて

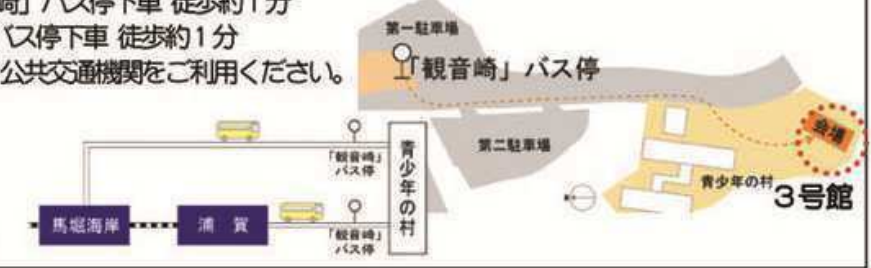
第1回ワークショップ H22年5月16日(日)	① 観音崎再発見ツアー ～よいところ、もっとよきところ探し
第2回ワークショップ H22年7月11日(日)	② 公園のプランを考えよう1 ～興味のある分野から考えてみよう～
第3回ワークショップ H22年8月29日(日)	・公園のプランを考えよう2 ～重点再生エリアを考えよう①
第4回ワークショップ H22年10月3日(日)	・できることからやってみよう!!

■当日の交通案内■

- ・京急馬堀海岸駅よりバス11分 → 「観音崎」バス下車 徒歩約1分
- ・京急浦賀駅よりバス15分 → 「観音崎」バス下車 徒歩約1分
- ・駐車場の混雑が予想されるため、なるべく公共交通機関をご利用ください。

■発行・お問い合わせ先

神奈川県横須賀土木事務所
道路都市部道路都市課 道路公園班
TEL: 046-853-8800 (代) (内線 442)



観音崎の「不思議」 ～ 続々発見!! ～

調査を進めるうちに、「えっ、そうだったの!?!」という情報が続々でてきました。そのうちのいくつかを紹介します。

- ① 公園内にフクロウが住んでいる。
- ② 観音崎園地にある大きなイチヨウの木は、かつてあった「観音寺」のご神木らしい。
- ③ 現在ある灯台の下には、2代目の灯台が海に落ちている。



※ 写真はイチヨウの木

自然チーム 6人



● バリアフリーで自然に遊ぶ



● 里山・ビオトープ

■もっと豊かな自然環境に！

- ① 現状を維持
 - ・観音崎は都市公園の中でも自然性が高いことをウリにする。
 - ・植生を豊かなモザイク状に ・下から上へと森のグラデーション
 - ・陸の広葉樹林帯の拡大 ・自然観察の森はサンクチュアリとして周知
- ② もっと生き物が棲みやすい環境にする
 - 草原性の生き物の生育環境
 - ・花の広場には多くの草原性の生き物がいた。→草原にする
 - ビオトープ→花の広場で水のある生態系を(里山ビオトープ)
 - 外来種対策→コイ、カメ、トキワツユクサなどの除去

■豊かな自然を楽しめるように

- ① 散策路の設置(森のロッジ周辺)
 - ・自然を残し、親しむエリア ・園内～防大正門までの散策路ルート
 - ・車椅子でも楽しめる草原内の木道
- ② バリアフリー化
 - ・乳母車、車椅子でもスムーズに上まで行けるように(電動など)

■その他

- ① 危険の考え方について
 - ・リーダーによる利用指導の内容を工夫
 - >>家庭・親の教え
- ② 管理など
 - ・樹木の伐採(マテバシイ)→景観管理
 - ・崩壊防止ネットにフジを這わす。
 - ・継続的な協議の場の設置 などなど

■景観資源の生かし方

- ② 美術館の展望・アートを生かす
 - ・美術館のおしゃれな雰囲気を広げていく
 - ・芝生の景観がよい ・「あずまや」はもっとよいデザインに！
- ③ 三軒家園地の眺めと広場を生かす
 - ・浦賀水道を見晴らせる唯一の場所 ・芝生の景観がよい
 - ・前面の樹木の伐採 ・潮風に強い花がよい
- ③ 海と船の景観を生かす
 - ・入出航船の予定表 ・景観案内のサイン ・夜の船の景観もよい
 - ・海の見晴らし台→デッキがあれば久里浜方面が見渡せる
- ④ 自然の景観を生かす
 - ・花は一面ではなく、自然の花が所々にある程度でよい
 - ・自生しているマルバウツギを大切に ・花見の場の設定
 - ・地層を見せる ・岩礁の傾き ・富士山が見える場所を知らせる
- ⑤ 歴史・文化遺産を生かす
 - ・弾薬庫の開放 ・砲台跡の景観をもっとよくしたい
- ⑥ 花の広場の広がりを生かす
 - ・花の選び方、デザインに工夫が必要 ・駐車場が必要

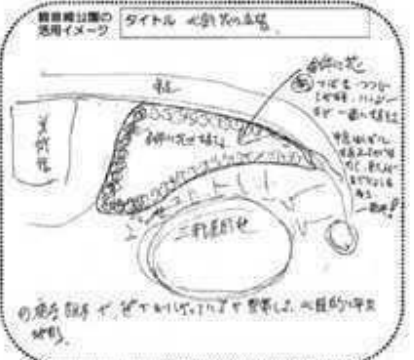
■景観に関する課題

- ・車椅子でも入れる景観ポイント ・崖崩れ防止ネットにツタ などなど

景観チーム 10人



● 船の解説ももっと楽しめるように！



● 三軒家北側に花の広場をつくる

※ 紙面の9枚の「未来絵日記」は、みなさんに観音崎公園の活用イメージや、「夢」を描いてもらったものの一部を紹介しています。

観音崎公園「再生計画づくり」
第2回目ワークショップ
各チームの意見

★ 各分野別に、観音崎の資源の活用方法について話し合いました。それぞれのチームで話し合われた意見です。

- ① 観音崎の歴史を学べるコースの設定
 - ・観音崎の歴史を知る「初級コース」→美術館～三軒家園地
 - ・観音崎の歴史を知る「中級コース」→観音崎園地～北門第一砲台周辺
 - ② 公園全体の案内、各目的別、資源別の案内の作成
 - ・歴史遺跡や子どもの遊び場など、利用目的別の地図作成
 - ・各遺跡の案内板の見直し
 - ③ 歴史資源活用のための調査実施
 - ・活用方法を明確にするため、各遺跡の発掘調査などを行う。
- 具体的な活用方法**
- ・砲台群の復活・復元(昔の図面を元に)、弾薬庫の活用(ワイナリーなど)
 - ・レンガの歴史の紹介(多様なレンガが使用されている)
 - ・北門第一砲台トンネル部分のライトアップ ・青少年の村を歴史の展示室、休憩室として活用
 - 改善策 ・地層が見えるように雑草除去、砲台周辺の樹木伐採 ・走水神社から園内に入るルート改善 などなど

遊びチーム 10人



● そのまんま冒険ランド

- さびれ感からおもてなし感で集客アップ
 - メリハリのあるゾーニングとコンセプト出し
 - 夏、海以外の集客の工夫
 - 整備後も考えた施設づくり
- ① ハード面
 - ・レストハウス付近にインフォメーションセンター
 - ・案内板、案内図で動線の誘導
 - ・青少年の村→シニアが集える場所(老稚園)、キャンプができる場所
 - ・森のロッジ付近に自然を満喫できるキャンプ場
 - ・景観のよいところに温浴施設、足湯
 - ・海を生かしたボードウォークや岩礁ルートの整備
 - ・子どもがじゃぶじゃぶ遊べるように噴水広場の改修
 - ・幼児連れや高齢者向けルート→バリアフリーゾーンとして改修
 - ・レストランの充実 ・野外ステージ
 - ② ソフト面
 - ・案内パンフレットの作成 ・博物館やボランティアさんと協力
 - ・自然観察や磯遊び
 - ・公園の地形を生かした冒険遊び場(切り通しロッククライム、洞窟・防空壕の探検、急斜面下り、木登り)
 - ・指導者付きプレーパーク
 - ・ボランティアさんのマネジメント ・シニアの健康維持メニューの充実 など

歴史チーム 4人



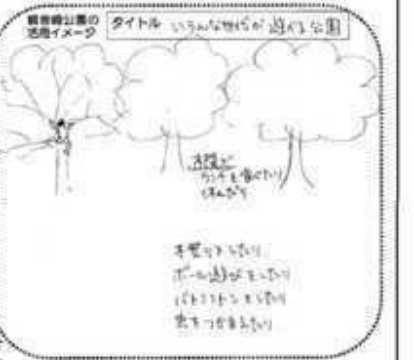
● 歴史を生かした観音崎公園



● 未来の地球防衛隊員を楽しく遊びながら育てる



● 市民参加で楽しむ



● 色んな世代が遊べる公園

泉立観音崎公園 ワークショップ ～再生計画づくり～ ニュースレター 第3号

発行/神奈川県横須賀土木事務所 (H22年9月13日発行)



ご案内

どなたでも参加できますので、どうぞ参加ください!!

泉立観音崎公園 ワークショップ～再生計画づくり～

第4回目 10月3日(日)

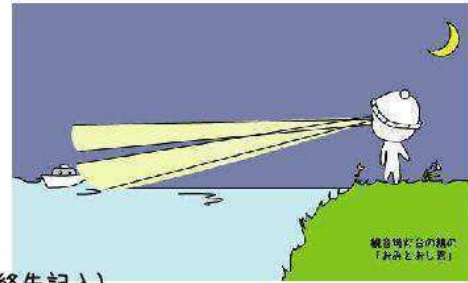
13時30分～16時00分

場所: 観音崎公園 青少年の村 1号館

<参加申込み先>

観音崎再生計画づくり事務局 (株)都市計画研究所 担当 光成

電話: 03-3669-8901 FAX: 03-3669-8925 (名前、住所、連絡先記入)



第3回ワークショップのご報告

テーマ: 「三軒家園地・レストハウス周辺」の具体的な活用方法の共有

8月29日(日)に第3回ワークショップを開催し、25名の皆様に参加しました。

内容 ① 再生アイデア発見ツアー

「三軒家園地」のたたき台プランを片手に、旧レストハウス～三軒家園地を見て回り、再生のアイデアをもらいました。

○アイデアをもらった場所

- ①レストハウス周辺
- ②美術館裏(育みの森)
- ③砲台群
- ④三軒家園地

② 再生計画全体基本構想たたき台修正 Ver.2のご報告

③ 「三軒家園地」の具体的な活用方法について
「未来絵日記」を描いてみました。

④ 「眺めたい・動きたい・伝えたい」の3つのグループに分かれて、みんなに発表しました。



三軒家園地で意見を書いている様子



普段は入れない弾薬庫の跡にも入ってみました。



「未来絵日記」を描いている様子

★ 意見のまとめについては、次回ワークショップまでに、ご参加いただいた方に送付致します。

第4回目のプログラム

レストハウス周辺ゾーンについて考えよう

1. 初めて来たお客さんになったつもりで歩いてみよう!

しつこいぐらいに現場主義!! 「初めて来た人だったら?」「お年寄りやベビーカー、車椅子利用だったら?」など、違う視点から再度丹念に歩きます。

2. 機能配置の「ふくわらい式」検討!

グループに分かれて、インフォメーションセンター、休泊施設、バーベキュー場所、イベント広場、ミーティングルーム、バス停、駐車場等を「福笑い式」に切った紙で配置してみよう。

3. グループ発表

グループごとの配置プランを互いに発表し、このエリアのあり方を考えます。

そのほか、再生計画の全体像について、検討結果をご報告します!!

第4回 ワークショップで検討するエリア

今回は「レストハウス」周辺について具体的に話し合っていきます。

■ レストハウス周辺

- ・インフォメーション機能の強化
- ・休憩機能の強化
- ・海と山の自然遊び機能の強化
- ・多目的利用空間の導入 (イベント、朝市、体験学習、臨時駐車場等) …による魅力アップ

前回ワークショップでいただいた
《レストハウス周辺についての意見》

- ・公園総合案内所の設置
- ・売店、飲食店、シャワー、足・手洗い場の整備
- ・展望施設の設置
- ・屋根付バーベキュー広場?/利用ルールを作る
- ・船の案内板やガリバーの記念碑、樹名板の設置
- ・道路の整理と駐車場の整備 などなど

《今までにいただいた意見》

- ・青少年の村をキャンプ場や多目的空間に!
- ・園路の石畳がデコボコなので、バリアフリーに! などなど



オリジナルキャラクター「かんのちゃん」

スケジュールについて

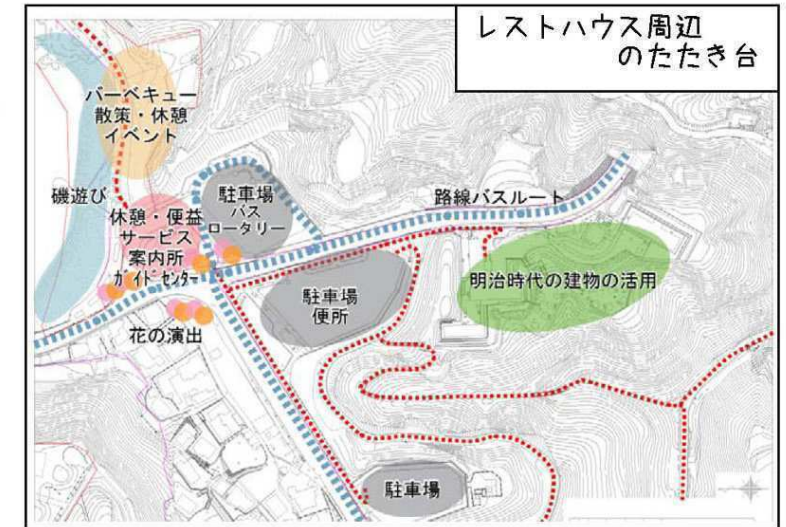
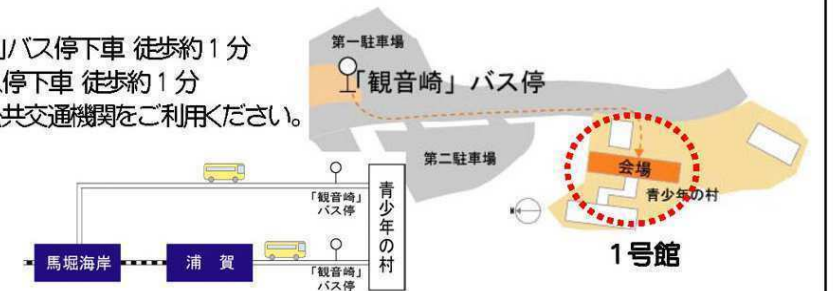
第1回ワークショップ H22年5月16日(日)	① 観音崎再発見ツアー ～よいところ、もっとよくなりたいところ探し～
第2回ワークショップ H22年7月11日(日)	② 公園のプランを考えよう1 ～興味のある分野から考えてみよう～
第3回ワークショップ H22年8月29日(日)	③ 公園のプランを考えよう2 ～重点再生エリアを考えよう①～
第4回ワークショップ H22年10月3日(日)	・できることからやってみよう!! ～重点再生エリアを考えよう②～

■ 当日の交通案内

- ・京急馬堀海岸駅よりバス11分 → 「観音崎」バス停下車 徒歩約1分
- ・京急浦賀駅よりバス15分 → 「観音崎」バス停下車 徒歩約1分
- ・駐車場の混雑が予想されるため、なるべく公共交通機関をご利用ください。

■ ニュースレター発行・お問い合わせ先

神奈川県横須賀土木事務所
道路都市部道路都市課 道路公園班
TEL:046-853-8800(代)(内線 442)



観音崎の「キセキ」!!

- ① たたら浜の「奇跡」!!
深海500mより一気にかけあがってくる湧昇流に運ばれた、白い貝殻が9割の「ホワイトビーチ」!
- ② オトタチバナヒメの起こした「奇跡」!!
夫の航海の安全のため、自ら観音崎洞窟前の海に入り、荒れる海を鎮めた。今は、「走水神社」に祀られている。
- ③ 観音崎の「軌跡」!! (歴史)
明治時代に東京湾防備の要塞地帯になってから、公園の東側は一般の人の立ち入りが禁じられていました。そのお陰で豊かな自然が残っています。



写真は現在「展望園地」に設置されている、ボランティア団体が復元した28センチ榴弾砲の模型です。

県立観音崎公園 ワークショップ ～再生計画づくり～ ニュースレター 第3号

発行/神奈川県横須賀土木事務所 (H22年9月27日発行)

追加版

ご報告が遅くなってしまいましたが、前回のワークショップで頂いたご意見の内容と三軒家園地の「未来絵日記」の一部をご紹介します。

.....第3回ワークショップ 各チームの意見.....

●「三軒家園地」の具体的活用イメージの共有

伝えたいグループ

子ども達へ伝えたい

- 「緑と海、歴史」という魅力を知ってもらい、子どもたちに来てもらいたい。
- 子ども達の会を開ける広場があると、夏も木陰で歴史や自然が学べる。

①歴史

- ・三軒家地区や砲台の歴史を伝えるための活動に適したエリアとして多様なプログラムの場とする。
- ・砲台跡は活用できるものを調査するとよい。

②自然

- ・美術館に遠足に来た小学生達が自然や歴史にも触れられるよう、遠足コースに取り込んでもらおうとよい。
- ・小さな発見が続く、自然に癒される空間、道筋にしたらよい。
- ・コース案内も必要だろう。

③アート

- ・砲台跡などの施設がまとまっているので、砲台ミュージアムとアートのかげ算でより良い広場を目指すとしてよい。
- ・野外の自然、豊かな景観が素材となり、子どもの情操を育む。

④海の眺め

- ・お弁当を食べるには、美術館の前の芝生よりも少し上へ登らせたい。
- ・展望広場にはパノラマの解説版を設置してはどうか。

『未来絵日記』～ある日の観音崎～



三軒家園地に展望の解説を!

『未来絵日記』～ある日の観音崎～



砲台の説明を!

眺めたいグループ

入口、アクセスの改善

- ・美術館から公園への入口をわかりやすくする。
- ・弱者、車イス、誰でも行けるようにする。

案内方法

- ・三軒家は一番近い歴史ポイントにして説明した方がよい。
- ・人が通ると説明してくれる案内装置を設置する。(携帯電話でユビキタス案内など)

眺望の確保

- ・海が見えるように樹木を整理し、展望広場北側まで視線を広げられるようにする。

眺めを手助けするもの

『未来絵日記』～ある日の観音崎～



歴史を学ぶコーナーを!

眺めたいグループ

- ・マテリアに船の案内があるように、ここでも案内放送を受信できると良い。
- ・過去・未来が見える望遠鏡として、案内・紹介するのも面白い。
- ・展望台と望遠鏡を設けて、富津などと交信するのもよい。

三軒家園地・下の広場の施設・ソフトについて

- ・自然を大切に「もの」はあまり作らない方がよい。
- ・三軒家園地の芝生はそのまま、休憩所のリニューアルが必要だ。
- ・三軒家園地にトイレや、遊びのあるモニュメントが欲しい。

砲台跡の活用方法

- ・砲台跡は、砲台模型を作る。
弾薬庫は1～2つくらい開放して説明・休憩所とする。
- ・砲台跡は遊び場として、冒険気分を楽しめるようにしたい。

『未来絵日記』～ある日の観音崎～



対岸の人と話したい!

動きたいグループ

誰もが利用しやすいように

- ・展望園地まではバリアフリー化する。それ以外は自然を大切に、バリアフリー化しなくてよい。

子どもがのびのび遊べる場所

- ・「育みの森」は大木を生かしてツリーハウス、ターザンロープ、ブランコをつくる。子ども達が野生に還るような場としたい。
- ・子どもが自然体験できる場所(プレーパーク場)がほしい。

生きものが生息しやすい場所

- ・「育みの森」、「四季と海を感じる林」にカエル、トンボ、小魚が生息する池ができればよい。

- ・美術館と連携を図り、ベンチ等の施設を美術館とデザインを統一する。

イベント、市民活動

- ・「花の広場」でのボランティア活動の一部を、一般の人も活動できる場とする。
- ・展望の名所にし、広場で模擬店の出店、イベントが行える場所にするとよい。

散策

- ・三軒家園地の散策路はできるだけ現状のままだがよい。

歴史を感じたい

- ・砲台の修復などを行い、日本近代化の歴史遺産と一体として展望広場を生かしたい。
- ・展望園地に砲台の模型を作り、歴史的散策園路、見張り台の谷戸を整備して一般の人が通れるように。
- ・開園当時などの過去の図面を確認して修復等に活用したらよい。

三軒家園地の整備について

- ・浦賀水道のシップウォッチングの場となる。
- ・新展望園地は四阿を前面に出し、双眼鏡とベンチを設置する。

自己責任

- ・利用者の「自己責任」をもっとアピールすべき。

『未来絵日記』～ある日の観音崎～



海風を感じながら自然体験!

『未来絵日記』～ある日の観音崎～



砲台群の整備を!

●「レストハウス・三軒家園地」再生アイデア発見ツアーで頂いたご意見

①レストハウスの活用方法

総合案内所として活用

- 公園の総合案内所の新設
- インフォメーション
- ゲストハウス・ビジターセンター(公園総合案内所)
- シャワー、売店、レストランなどがある総合施設

売店、飲食店

- 売店、軽食堂

シャワー、足洗い場の整備

- シャワーがあるとよい。もしくは青少年の村への案内があるとよい。
- シャワー設備の新設(千葉などではよくある)
- スピーカー脇にある手洗い場の工夫
- 手、足洗い場を広くきれいに!(シャワーほしい!)
- 水飲み場、洗い場の一層の充実

展望施設

- 屋上に房総を見渡す展望施設の設置
- 一番高い場所にレストハウスを設置する。備付のパラソルを有料のパラソル群。
- スカイツリーが見える、高倍率の望遠鏡の設置。
- 富津の展望台と手旗信号がしたい。

バーベキュー広場の使い方

- 自由広場とする①バーベキューなど ②レストハウスはバーベキュー管理棟
- 屋根付きバーベキュー
- バーベキューのルールを決める

案内板の設置

- 案内所の表示(案内所、ようこそ横須賀へ)
- 船の情報板
- ガリバーの記念碑
- 岩の成り立ち、木々の名前を小学生用に解説を付ける。

海の遊び、レジャーの充実

ボート

- レジャーボート用のバースを作る(船で来られるように)
- ボートを海におろす。(軽クレーン等を設置)

海遊び

- 飛び込み台をもう少し高くしてほしい。
- 海の家を2・3軒作っては?

道路の整理、駐車場の整備

- 駐車場、道路の構造を考えたい
- 車を通さない
- 道路を整備(ガタガタをなくして)
- トイレを多く、駐車場が開く時間を早くしてほしい。
- 電柱が多いので、ケーブルは地中に埋めてモール化する。
- 下水道関係の整備

②美術館裏の活用方法

なるべく人工物は作らず、自然な散策路程度がよい。

- 道はコンクリートや人工物は作らず自然に。「育みの森」に賛成。自然体のままがよい。
- 余りルートを広くしない。
- 散策路として整備
- 細い山道を保ちたい。
- 散策路に名前を付ける。
- みず道を考えた道
- 大木に名札をつけて散歩道に!

ウォーキング

- 散策ルートは自然に広場につながる道を。ウォーキングができるように。
- 散歩用に距離を明記

舗装はしない

- 舗装はしない。
- 階段はやめて自然道路にして。

- 現在ある道を生かして、道は舗装しないで林を楽しめるように
- 道をチップにしてほしい。

誰もが使いやすい園路

- 勾配は緩やかに
- 散策路は、なんとかベビーカーをあげたい

大木を生かした整備

- 自然の大きな木は残すが、ササなどは伐採し風通しを良くしてほしい。
- 大木を見たり、休憩できるところがあるとよいと思う。
- タブやイチヨウの大木は必ず残す。

大木を使った遊び

- 散策道路をつくり、遊ぶ場所にする。
- 子どもも登れるツリーハウス(木の上の家)
- 大きな木の大きなブランコ
- 木のジャングルジム

生き物・植物観察

- ヤマブシ等のツル植物を残す。
- トンボやカエルの産卵池を作る。
- 昆虫採集
- 小鳥、野鳥鑑賞

広報活動の充実

- 新コースの設計はOK。案内板または案内パンフレットを準備する。広報の徹底。広場の利用に一考あり。

③砲台群の活用方法

砲台・弾薬庫などをふくめて「歴史コース」の整備

- 砲台ミュージアム
- コース案内を充実させればよい!
- 砲台跡、弾薬庫跡を含めて整備しては?
- 砲台と弾薬庫をあわせて「歴史コース」とする。
- 日本近代化遺産として展示
- 子どもの遠足で利用する

砲台の復元

- 砲台跡地に木製の砲台(実物大)を作り、子ども達に興味を持ってもらう
- 大砲の復元
- 観測所・砲台・弾薬庫などの機能別にシステムとして展示する。

弾薬庫の活用

公開・見学可

- 見学できるようにする。
- 弾薬庫内を見学できたらよい。
- 入れなくても見えるようにしてほしい。
- 弾薬庫「歴史を学ぶコース」として公開する。
- 弾薬庫内等、見学用に一部開放
- 見学は許可制

活用方法

- 弾薬庫周りの通路を通り抜ける事が出来るような構造にする。
- 内部の活用を考える。
- 弾薬庫は観音崎ワインのワインカーブに
- ワインセラーにする
- 土日に限り、弾薬庫をカフェに!!
- 弾薬庫の歴史、砲台とともに説明板を備えた休憩場所に
- 弾薬庫は子どもの探検ゾーンにする。
- 自然クーラーの遊び場(涼しい!)

案内方法・案内板

- 砲台と時代背景(日露戦争、三笠など)との関係説明版
- ICレコーダーで説明する
- 建築様式 レンガ積みをはじめ、重要な建具をピックアップし、解説員を置く。

その他

- 見晴台と売店
- ノシラン群落の保護

④三軒家園地(園地内の施設について)

展望の効く広場

- あまり施設は作らない。何もない眺めのよい広場として活用したい。
- 広場は広場でよい
- 展望の名所でよい
- 広場を整備して、楽しい場所にしよう。
- カップルのデートコース(恋人園地)

眺望確保のため樹木の伐採

- 展望を考えるとヤブ、木を切る。
- 海が見える場所は2方向でメリハリをつける。
- 広場前方の雑木を刈り払い、視界を広げる。
- 視界をもっと広げるため、周辺の樹木の整備
- 前面(海側)の樹木を切る
- もっと展望をよくする
- 芝生の広場に座って海が見える程度に草を刈る。 ※ただし、木を切る時は慎重に

展望広場までのルートの設定

- 展望広場に行くためには、新設ルートは必要
- 美術館の脇から通じる道の整備

子どもの遊び場の整備

- 斜面を生かして芝すべり台があつたら子ども達が遊びに来ると思う。
- 子ども達を対象に緑陰の子供会を主催する。
- 子どもが登れる蜘蛛の巣ネット

展望台の設置

- 東京湾防備の中心的役割を強調する施設を置く。(展望台を工夫)
- シャボン玉とばし展望台

トイレの設置

- トイレを設置
- 古い四阿の位置にトイレを作つてはどうか(見張り台のところのトイレが古いため)

四阿の設置

- 休める屋根付きに四阿
- あずまやの位置をもっと中央に。ウッドデッキで自然な感じ。
- 四阿の位置をもっと前面に。
- 四阿は前に持つてくるのはどうかと思う。今ある四阿の位置にテラスカフェをつくるなど園地を含めた景観が大事だと思う。屋根を前に作ると台無しだ。

その他の施設

- ベンチなどの整備
- 水飲み場の設置
- 双眼鏡・望遠鏡を備える。
- 足元灯の整備
- 夜でも散歩できる照明(低位置照明)

案内板の設置

- 案内情報はひらがなをふってほしい

全体案内

- 入口に展望広場の表示板
- 全体の案内板をつくる。

景観の案内

- 2万年前のナイアガラも見せたい
- 展望の説明板の設置
- 対岸の見え方の案内図絵(東京湾)があつた方がよい。
- スカイツリーが見えるという案内板

歴史の案内・解説

- 砲台を含め、説明板を完備する。
- 第三海堡の遺跡の一部が追浜にあることも案内した方がよい。
- 海堡と砲台など一体的にわかる要塞の解説必要

■ニューズレター発行・お問い合わせ先

神奈川県横須賀土木事務所 道路都市部道路都市課 道路公園班 TEL:046-853-8800(代)(内線 442)

県立観音崎公園 ワークショップ ～再生計画づくり～ ニュースレター 第4号

発行/神奈川県横須賀土木事務所 (H22年12月21日発行)

〇観音崎 歴史と文化の妖精
「かんのちゃん」



5月から始まった観音崎再生計画づくりワークショップも計4回、専門家による検討委員会も計3回を終え、回を重ねるごとに楽しい提案で盛り上がりを見せ、「観音崎再生」の鼓動が聞こえてきました。現在、皆様から頂いたご意見をもとに、再生計画練り上げの真っ最中です。

第4回ワークショップのご報告

● テーマ:「レストハウス周辺」の機能配置の検討

10月3日(日)に第4回ワークショップを開催し、公募による地域の皆様、ボランティアの皆様等、**26名**の方に参加頂きました。

(他、スタッフ12名)



(観音崎の正面玄関の園地・京急電鉄レストハウス)

内容 ① 様々な立場になったつもりでレストハウス周辺を歩いてみよう



レストハウス周辺について、再度皆さんと一緒に丹念に歩き、以下の内容について、現場で意見をふせんに書いてもらいました。

<考えてもらった内容>

- ・車椅子、ベビーカーの人だったら?
- ・初めて来た人だったら?
- ・自分の意見

<意見をもらったポイント>

レストハウス周辺、観音崎園地、青少年の村の3ポイントで、意見をもらいました。

② レストハウス周辺について、「ふくわらい式」に機能を配置してみよう



3班に分かれて、1人1人「未来絵日記」を描き発表した後、インフォメーションセンターや、イベント広場、休けい所、バスロータリー、駐車場、バーベキュー場などの位置や機能について話し合い、「ふくわらい式」に、その機能を図面上に配置して検討しました。



③ みんなにプランを発表しよう



各班の機能配置図を発表し合いました。(観音崎公園内 青少年の村(県青少年課所管)1号館にて)

ご参加いただいた方のご意見(参加者アンケートの一部)

- ・森に手を入れ、生物多様性に富む自然にしてほしい。
- ・青少年の村の施設が、歴史的な意味を持っていることを今回初めて知った。
- ・市民参加型の意見集約のやり方を初めてみたが、一つのやり方としては意義があると思う。
- ・夏の繁忙期と秋の気持ちよい時期、冬の閑散期を想像して、いつも人を引き寄せるためにどうすればよいか考えるきっかけになった。
- ・もっと意見を出す時間がほしかった。
- ・だんだん具体的な話になり、力が入ってきて、とても充実した時間だった。
- ・公園をよく利用する、20~30代(子育て中の人)の意見が必要だ。
- ・レストハウス周辺は公園の顔となる場所なので、まともは慎重に。

第2回専門家委員会の内容

9月17日(金)に、全国や世界の公園事例をよくご存じの公園計画のプロの先生や、歴史・自然の先生、県・市役所の公園や地域計画の方や、地域活動をされているオブザーバーの方々から、「観音崎の再生計画」についてたくさんのご意見をいただきました。

以下、意見の一部をご紹介します。



観音崎公園入口部・京急電鉄レストハウス

県民参加の活動について

- ・公園を熟知している市民がガイド等で教える側に回り、地元の「もてなしの心」が最大の魅力になる。
- ・活動する人が頑張る気になれ、生き甲斐やプライドにもなれる仕掛けが必要である。
- ・各団体、県の管理組織との協議機関の設定、もしくはNPOがあってもよい。
- ・質の高い専門的なガイドが必要であり、質を確保するためにも観音崎検定などやってみてはどうか。
- ・自然に馴染むような活動拠点、コミュニティハウス等があれば多目的に活動ができる。

自然・環境管理について

- ・「生物多様性」は、種や場所の個性、自然が持っているポテンシャル、色んな土地の違いである。
- ・外来種は駆除して、在来種を守りたい。
- ・観音崎全体で間伐が行われていない。ある程度の間伐は必要と感じた。

その他

- ・国を守るという意味の他に、海の守りがあったことがここでは重要である。
- ・公園の正面玄関は、全体とデザインの統一がとれたものがよい。
- ・建物を造る場合は分棟化して建物を小さくして上手に地形に収めること。
- ・水準の高いサービスを行うには民間企業にも参加してもらわなければならない。
- ・バーベキュー、キャンプ場は観音崎公園が最適か、広域で考えないといけない。

■ニュースレターの発行・お問い合わせ先■

神奈川県横須賀土木事務所 道路都市部道路都市課 道路公園班

ウェブアンケートの結果

観音崎公園の存在は知っていても、利用したことはない人も含めて、観音崎公園再生で最も大切にすべき視点、魅力や課題、休息や遊び、学習メニューへのニーズ等、全部で13問をお伺いしました。

(8月に実施)

有効回答数: 300人(ウェブモニター)

居住地

横須賀市: 神奈川県他: 東京・埼玉= 3: 4: 3

年齢比

60歳以上: 40・50歳代: 20・30歳代= 1: 1: 1

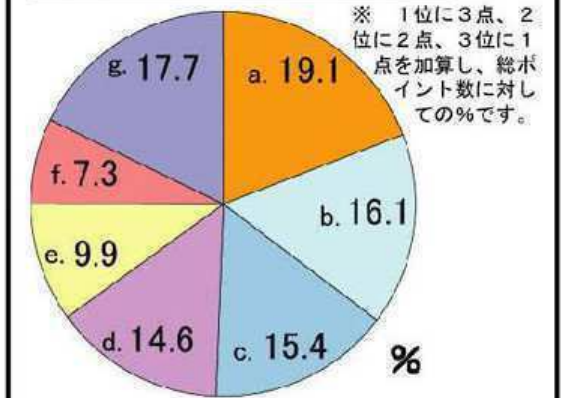
男女比 1: 1

Q7-1. 公園に「何があったら」

利用したくなりますか?

(希望があれば順位を付けて3つまで選択)

<休息・飲食・買い物系メニュー>



- a. 眺望がよい屋根付き休憩所
- b. 眺望がよい広々とした草地の広場
- c. 眺望がよいきれいなカフェ
- d. 眺望がよい場所のベンチ
- e. 眺望がよいきれいなレストラン
- f. おにぎり、サンドイッチ等軽食が買える売店
- g. その他(土地のものの軽食売店・土産物、団体利用休憩所、今のままでよい等)



観音崎園地のバーベキューの状況 (H22. 5. 2)

TEL: 046-853-8800 (代) (内線 442)

アンケート・ワークショップ4回・専門家委員会3回
 延べ1,422人 延べ169人 延べ47人

みんなで考えて、「**観音崎再生**」の全体イメージが見えてきました!!

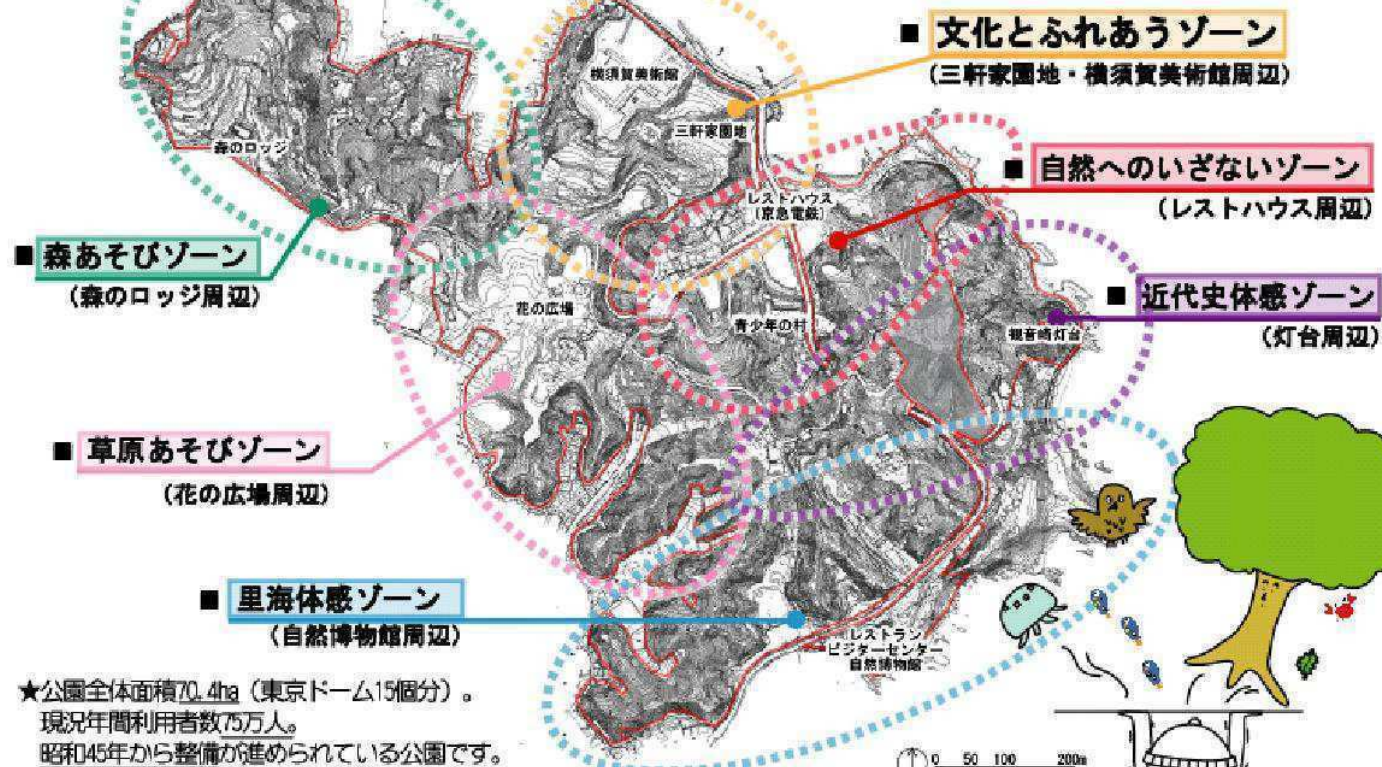
東京湾に奇跡的に残った多様な自然を保全し、古代から続く「海の守り」の歴史資源を活かし、ふれあい遊び学べる「エコミュージアム」のような公園としていくのが良い。

再生のコンセプト(基本方針)

- 生物多様性の保全
- 楽しく体感し学んでもらう
- 県民協働による公園づくり
- 自然・歴史・文化の情報発信
- 観光振興による地域活力の創出

各ゾーンの「テーマ」です。

※以下の図は、現況図に各ゾーン毎の再生の基本的なテーマのみ、示したものです。



★公園全体面積70.4ha(東京ドーム15個分)。
 現況年間利用者数75万人。
 昭和45年から整備が進められている公園です。

各々のゾーンのプランの具体化に向けて、まだまだこれからも検討は続きます!!
 そんな中、「文化とふれあうゾーン」については、第3回ワークショップや第3回専門家委員会(H22.11.25)までの検討で議論が深まり、「あるべき姿」が見えてきました!!

「文化とふれあうゾーン」(三軒家園地・横須賀美術館周辺)
 第2回・3回専門家委員会で頂いたご意見(一部)

- 自然植生を活かす、地形を活かす、県民活動、歴史ガイド等がキーワードである。
- サインの統一を行い、一回りすれば明治時代の砲台群がわかるようにする。
- 紅葉や桜が綺麗なとか、イベントなど、毎年リピートして行けるものも必要。
- 美術館からの上り口部分をよく考えないといけないだろう。
- 砲台や弾薬庫の活用など、関係者の皆さんが具体的なイメージをお持ちのようなので、ヒアリングをしてプランを作ってください。
- 弾薬庫と砲台は電話ではなく伝声管が使われていたので、穴を復元すれば体験できる。
- 砲台があったから自然が守れたという事も理解してもらいたい。
- 地元のボランティアの皆さんでないとできないガイドツアーができるとよい。自然・歴史・子ども向け等も。

第3回ワークショップで頂いたご意見

8月29日の第3回ワークショップで25名の県民の皆様とスタッフ11名で「文化とふれあうゾーン」の現場を歩き、活用方法を考えました。その意見の一部をご紹介します。

育みの森への意見

- なるべく人工物は作らず、自然な散策路程度が良い。
- 現在ある道を生かして、舗装はしないで林を楽しめるようにする。
- 誰もが使いやすい園路
- 勾配は緩やかにして、ベビーカーをあげたい。
- 大木を生かした整備
- タブやイチヨウの大木は残すが、ササなどは伐採し風通しを良くする。
- 大木を見たり休憩できる場所があるとよい。
- 大木に名札をつける。
- 大きな木にプランコや木のジャングリズム。
- 生き物・植物観察
- ヤマフジ等のツル植物を残す。
- 昆虫採集、小鳥、野鳥鑑賞。
- ノシラン群落の保護。 などなど

三軒家砲台群の活用方法

- 砲台・弾薬庫などをふくめて「歴史コース」の整備
- 砲台ミュージアム。
- 子どもの遠足に利用する。
- 弾薬庫の活用
- 弾薬庫内、一部開放。(ガイドツアー一時等)
- 弾薬庫の歴史、砲台とともに説明板を備えた休憩場所。
- 自然クーラーの遊び場(涼しい!!)
- 砲台群などの歴史資源の案内充実
- 海堡と砲台など一体的にわかる要塞の解説が必要。
- 砲台と時代背景の関係説明板の設置。(幕末~明治維新、日露戦争など)
- 建築様式、レンガ積みなど重要な建造物をピックアップし、解説員を置く。 などなど

東京湾岸「奇跡の自然」!!
 あそべる学べる 観音崎

...に息づいていく、歴史と文化の妖精「かんのちゃん」。

観音崎

オリジナルキャラクター

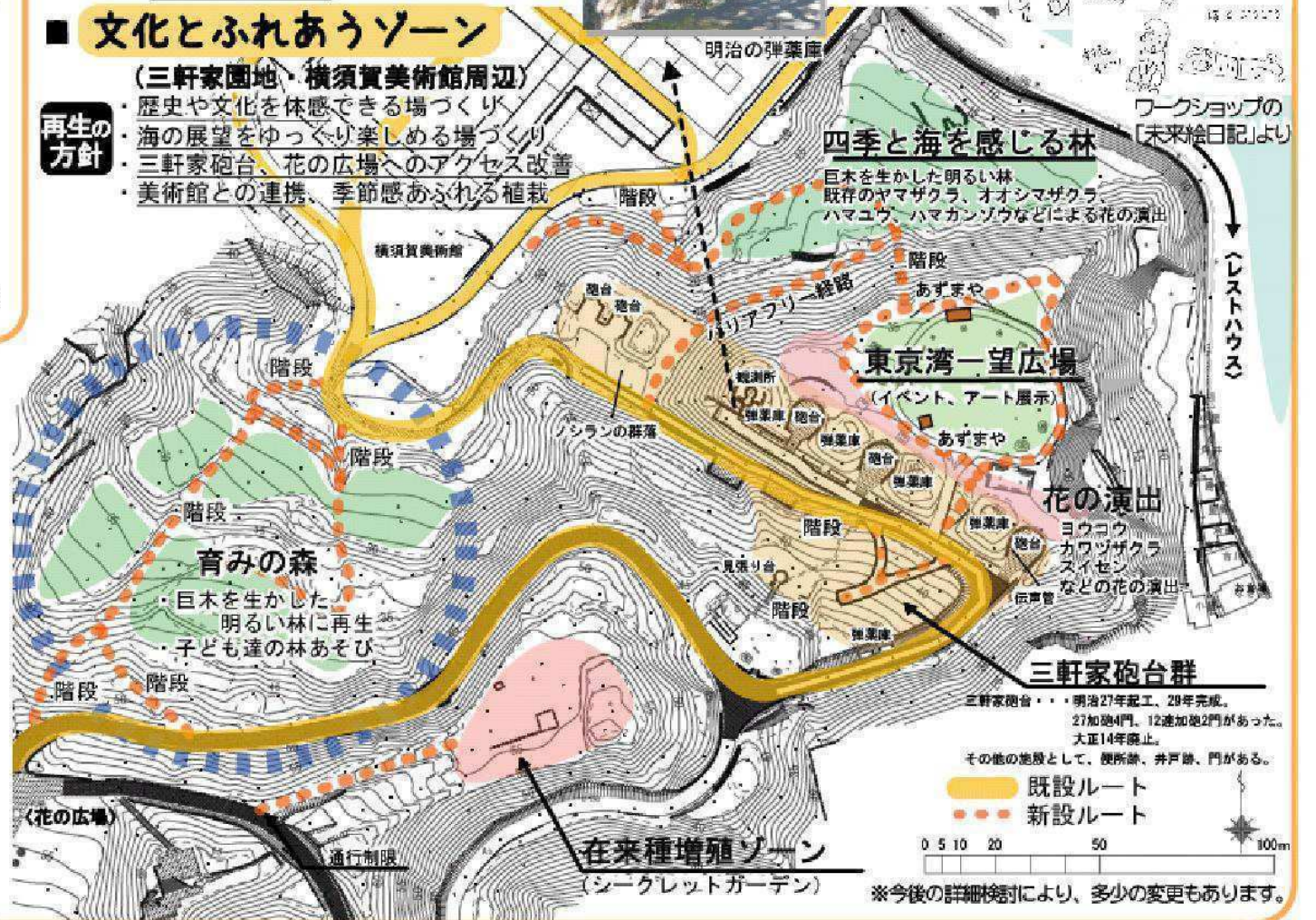
東京湾一望広場への意見

- 何もない眺めのよい広場として活用したい。
- 眺望確保のため樹木の伐採
- 広場前方の雑木を刈り払い、視界を広げる。
- 子どもの遊び場の整備
- 子ども連を対象に緑陰の子供会を主催する。
- 四阿の設置
- 位置を前面に、/前面でない方がよい。
- 景観の案内
- 対岸の見え方の案内図(東京湾)があった方がよい。
- スカイツリーが見えるという案内板の設置。 などなど

皆様から頂いたご意見を活かして作成した「再生イメージ」プランの概略です。

文化とふれあうゾーン

- 再生の方針
- 歴史や文化を体感できる場づくり
- 海の展望をゆっくり楽しめる場づくり
- 三軒家砲台、花の広場へのアクセス改善
- 美術館との連携、季節感あふれる植栽



※今後の詳細検討により、多少の変更もあります。

ニュースレター 第5号

発行/神奈川県横浜賀土事務所 (H24年2月10日発行) TEL: 046-853-8800(代) 内線442

「旧青少年の村跡地」の具体的活用方策検討の「ワークショップ」を行います!

県立観音崎公園 旧青少年の村集合

平成24年2月26日(日) 10:00~12:30



旧青少年の村現況写真

ワークショップでは

『旧青少年の村』の歴史的建築物や敷地を「もっと魅力的に再生」するためには具体的にどうしていったら良いのかを、どなたでも楽しく提案でき、その提案を互いに確認し合いながら検討していきます。皆さん、お気軽にご参加ください!!



「おみとおし君」

公園の再生は

「旧青少年の村」の場所を含め、老朽化した公園をより良く再生すべく、これまで利用者アンケート(1,122名)、広域ウェブアンケート(300名)を実施し、広報紙で広く参加募集してきた再生計画づくりの県民参加型ワークショップを4回、専門家による検討委員会を3回開催し、また関係する方々からも具体的なご提案をいただき、『県立観音崎公園再生計画 基本構想(案)』を取りまとめました。今回、ワークショップでその内容を報告するとともに、さらに内容を磨きあげていきます。

基本目標

この公園は、東京湾に奇跡的に残った貴重な自然を保全し、古代から続く「海の守り」の歴史を活かし、ふれあい遊び学べる「エコミュージアム」として再生します。

公園の再生の5つの基本方向

- 「生物多様性の保全」
- 「楽しく体感学べる場づくり」
- 「県民協働による公園づくり」
- 「自然・歴史・文化の情報発信」
- 「観光振興による地域活力の創出」

公園入口付近(レストハウス周辺)の旧青少年の村を含む「自然へのいざないゾーン」は

- 「インフォメーション機能の強化」
- 「管理機能の強化」
- 「休憩機能の強化」
- 「海の自然遊び機能の強化」
- 「地域参加でにぎわいの創出」(イベント、朝市、体験学習等)

●交通案内●
 ・京急馬堀海岸駅よりバス11分 → 「観音崎」バス停下車 徒歩約1分
 ・京浜浦賀駅よりバス15分 → 「観音崎」バス停下車 徒歩約1分
 ※駐車場の混雑が予想されるため、なるべく公共交通機関をご利用下さい。

<ワークショップ参加申込先>
 三井共同建設コンサルタント(株)
 都市基盤事業部
 まちづくりグループ
 担当 影山、楠、相野谷
 電話: 03-3205-5787
 FAX: 03-3205-5862

ワークショップの内容

日時 H24. 2. 26(日) 10時 旧青少年の村集合

【10:00~10:15】(旧青少年の村にて)

- ① 公園全体の再生基本構想と自然いざないゾーンの再生イメージの説明
 - 公園全体の再生基本構想イメージと自然いざないゾーンの大まかな再生イメージについて説明します。

【10:15~10:40】(旧青少年の村にて)

- ② 現地での再生プラン(素案)の説明
 - 旧青少年の村の現地を見学しながら、今までに頂いたご意見を基に作成した再生プラン(素案)を説明します。
- ③ 再生プラン(素案)への現地での「ひらめきアイディアメモ」の作成(各自の付箋メモを、その場で図面に貼ります)

【10:50~12:30】(ビジターセンターにて)

- ④ 再生プラン(素案)を磨きあげるための「グループ別 アイディア合戦!!」(グループワーク)
 - ビジターセンターに移動して、③の現地での「ひらめきアイディアメモ」をご披露し、その後グループに分かれて各々のグループで磨きあげた再生プランを発表し合います。
- ※ 皆様から平等にご意見を頂くために、各自が書いた付箋メモを素案図に貼り、意見を分類・整理して発表します。

「旧青少年の村跡地」再生に向けて頂いた前回までの主なご意見

(ワークショップ4回延参加者169名、専門家委員会3回、ヒアリング16団体、アンケート1,422名からのご意見)

- 歴史的建築物は、自然体験学習会、昔語りの会、公園の自然や歴史資料の展示、公園ボランティア詰め所、休憩所、多目的ホール、バーベキュー受付などの場として利用する。
- テント泊が出来ると良い、火を焚ける湯所や水場が欲しい。
- 地域のシニアが集い、お客様を生き生きとおもてなしできる場所(老稚園)とする。皆が集うにぎやかな一角とする。
- カフェや、土地のもののお土産販売所があると良い。
- 築110年前後の明治のレンガ建築群の解説板をつける。
- メイン入口に近いので、公園の案内・管理機能を集める。
- 公園ガイドボランティアさん達のサポートセンターに。
- 自然体験学習時についた海水や砂や泥洗い用などに、広場の脇に足洗い場や、シャワーがあると良い。
- 学校利用や平日利用が多くなるような講習会などを開く。
- 雨天時の食事スペースとして利用できるようにする。
- イベントや、ミニコンサートなどができるようにする。
- 倒木もあるので木を間引き、少し明るく風通し良くする。

などなど.....

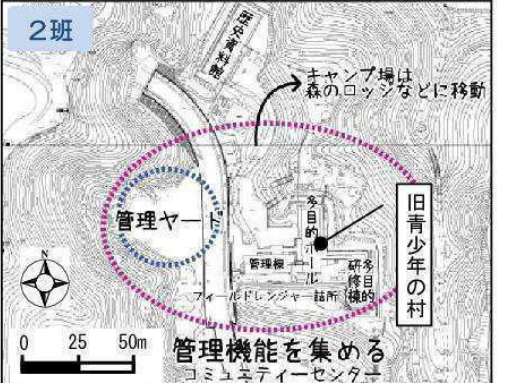
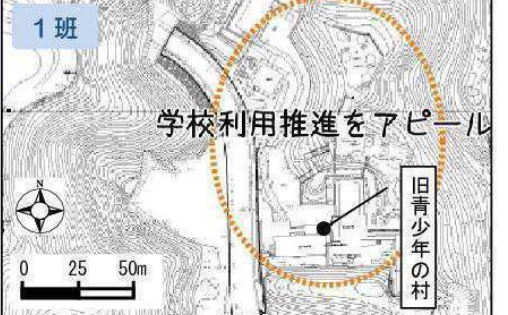


観音崎の歴史と文化の妖精「かんのちゃん」

H22.10.3(日)のワークショップでの検討



旧青少年の村1号館の検討風景(38名参加)



ニュースレター 第6号

発行/神奈川県横須賀土木事務所 TEL: 046-853-8800(代) 内線 442



観音崎の歴史と文化の妖精
オリジナルキャラクター
「かんのちゃん」

『旧青少年の村跡地』基本設計(案)

テーマ: 『旧青少年の村跡地』の具体的活用方策検討

2月26日(日)に、ワークショップを開催し、公募による地域の皆様、ボランティアの皆様等、30名の方に参加頂き、この案ができあがりました。(他、県側2名、指定管理者2名、スタッフ5名)

外溝

(仮称)観音崎「海の守り」の歴史体感広場
ワークショップでのご意見を活かして、こうします!!

- 自然を活かす
- 趣のある外観を大切に、周辺の木々の整備をし、明るく
- たき火スペースは、希少なで残して欲しい
- テント泊できるように
- 子供が自然を活かした遊びができるように
- 野外炊事場は今と同じ位の大きさが良い などなど...

(仮称)パークセンター (旧1号棟)
ワークショップでのご意見を活かして、こうします!!

- 歴史的建造物として、素材(照明やレンガ等)を活かす。
- 屋内の炊事場(厨房)を設置。
- 歴史資料やジオラマの展示やミニコンサート等のイベントができる多目的ホール化する。

公園の管理拠点(パークセンター)、公園のインフォメーションセンターとして位置づけるとともに、多目的な活動拠点として再生

(仮称)観音崎 サポートセンター (旧2号棟)
ワークショップでのご意見を活かして、こうします!!

- 照明、換気を重点に、古いものの良さを最大限に活かす。
- ボランティア活動の支援を充実した施設にする。
- 着替えや休憩ができるようにする
- 渡り廊下を明るく、雨でも支障がないようにする。

バックヤード的位置づけ。活動団体の詰め所や会議室等として再生

(仮称)観音崎 時のふれあい学び館 (旧3号棟)
ワークショップでのご意見を活かして、こうします!!

- とにかく明るく、風通しを良くし、湿気対策する。
- 雨天時でも多目的に活用できるように、工作や調理に利用できるようにする。
- 指導者室を設ける。
- 宿泊機能を設置する。

大広間として活用することもできる。最も第人数で活用できる施設として再生。野外学習等にも対応する

「ワークショップ」のご報告

内容

- 旧青少年の村跡地にて**
- 公園全体の再生基本構想と自然いざないゾーンの再生イメージ
公園全体の再生基本構想イメージと自然いざないゾーンの大きな再生イメージについて説明しました。
 - 現地での再生プラン(素案)の説明
旧青少年の村の現地を見学しながら、今までに頂いたご意見を基に作成した再生プラン(素案)を説明しました。
 - 再生プラン(素案)への現地での「ひらめきアイデアメモ」の作成
各自の付箋メモを、その場で図面に貼って頂きました。

ビジターセンターに移動

ビジターセンターにて

- 再生プラン(素案)を磨きあげるための「グループ別アイデア合戦!!」
③の現地での「ひらめきアイデアメモ」をご披露し、その後グループに分かれて、各々のグループで磨きあげた再生プランを発表し合いました。



旧青少年の村現況写真

**観音崎をもっと知ってもらおう☆
公園のPRをもっと行って、
インフォメーションを充実させよう!!**

- 案内パンフレットの作成
- 施設アピール(外部に向けてのPR)
- ガイドの増員

**みんなでつながろう☆
ボランティアのマネジメントを考えよう!!**

- 各団体、県の管理組織との協議機構の設定、もしくはNPOの設立
- ガイドの質を確保(観音崎検定等)
- 地域との連携、ボランティア団体間の連絡体制の強化

公園をこんな風に利用したい♪

- 公園全体に関する主な意見
- 指導者付きのプレイパーク
 - 自然観察や磯遊び
 - 自然や地形を活かした、木登り、ロッククライム
 - 工作器具を置いた工作室での活動
 - シニアの健康維持のメニュー
- 青少年の村に関する主な意見
- お茶をたてられる
 - イベントで利用
 - 音楽グループも利用
 - おにぎりを作ったり、焼き芋を焼いたり
 - 山間学校、自然体験、野外体験



ご参加いただいた方のご意見(参加者アンケートの一部)

- 旧青少年の村を、観音崎の拠点として賑わうようにしたい。
- 早く利用したいので、早期実現して欲しい。
- 多くの活用案が出ていて、感心した。
- 参加者の熱意が印象に残った。
- みんながもっと観音崎を知ることができると良い。
- 幅広い年齢層が利用できると良い。
- 親子一緒に楽しめる処にして欲しい。
- 学校や地域の行事でも利用したい。
- これからの子供達のためになるものにして欲しい。
- 今後もワークショップを行って欲しい。(特に利用の仕方について)



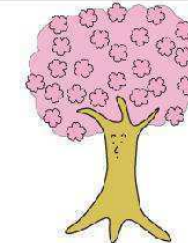
観音崎の歴史と文化の妖精
オリジナルキャラクター
「かんのちゃん」



『陽光』

平和を祈ってつくられた桜です。
【開花時期】ソメイヨシノの1週間前
【花色】強い明るいピンク
【特徴】アマギヨシノとカンヒザクラの交配種
ソメイヨシノに先駆けて咲き、花の色が濃く、大きいのが特徴

※『陽光』とは、「天地に恵みを与える太陽」という意味を持ちます。



あとかき

県立観音崎公園再生計画（案）の策定にあたりましては、専門家委員会の進士五十八委員長をはじめ各委員の皆様に専門的立場から広域的かつ長期的な視点でご指導・ご助言をいただくとともに、多くの皆様のご参加を得て、ワークショップや利用者アンケートなど、公園再生のための具体的なお提案やご意見を多数いただきました。ここに厚くお礼申し上げます。

今後とも、多くの方々に訪れていただき、末永く親しまれ愛される県立観音崎公園を目指して、引き続き皆様のご意見をいただきながら、公園再生に取り組んでまいります。

神奈川県横須賀土木事務所長

県立観音崎公園再生計画（案）

2012（平成24）年10月 発行

発行者 神奈川県 県土整備局

横須賀土木事務所 工務部 道路都市課 道路公園班

〒238-0022 横須賀市公郷町1-56-5

TEL 046-853-8800（代表）

FAX 046-853-7443

URL <http://www.pref.kanagawa.jp/div/1910/>

* 本書の一部又は全部を無断で複写、複製（コピー）及び転載することを禁じます